

大阪協会クリーンアップ活動報告

去る6月13日（土）に大阪市此花区の淀川河川敷の清掃活動を行いました。

「クリーンアップ活動」に参加の皆さん、暑い中ご苦労様でした。初めての活動だけに反省点も多々あったように思います。

一見、綺麗に見えるフィールドも、現場に降りてみると多数のゴミが放置されていました。我々釣り人だけでなく、フィールドを利用するウインドサーフィンの愛好者、バーベキューを楽しむ市民など地域ぐるみの活動が大切であると痛感しました。

これらの経験を踏まえ、次年度はもう少し効率の良い「クリーンアップ活動」を展開したいと考えています。ご協力、有難うございました。 吉本



早朝より集合された会員様



いざ出発！



一見したよりもゴミの多さに悪戦苦闘中、拾えども、拾えども(>_<)



2t車満載です、残念ながらこれだけでは無いのです！あきれるゴミの量です





可燃ごみ

不燃ごみ

ビン、缶、ペットボトル

【クリーンアップ活動報告】

全日本サーフ・大阪協会のクリーンアップ活動実施。(平成 21 年 6 月 13 日)

活動時間を AM9 時から同 11 時とし、実参加者 65 名(25 クラブ)により、常吉1町目付近から国道 43 号線までの約 3 キロを清掃範囲として行いました。

清掃を始める前の下見では河川敷には思ったほどゴミは散在しないように思っていたのですが、清掃を始めると直ぐにこの認識があまかったと感じてしまいました。河口付近にはゴミだまり箇所が数箇所あり、その付近は特にゴミが集中しておりました。私は河口付近にて最初から最後までゴミ集めをしていましたが、清掃活動が終わってもこの周辺だけでさえ全てのゴミを収集できるものではありませんでした。

最後に全体を見回し、清掃範囲にもかかわらず全く手つかずの場所も多くあり、清掃範囲の設定範囲が広すぎたと感じました。清掃時間は 2 時間と決めておりましたが、時間前にごみ袋が不足となり、終了せざるを得なかったというのが実情です。

今回のクリーンアップ活動は大阪協会としては初めての試みで、今後も年に一度の協会行事として定着させるよう進めていきたいと考えております。清掃活動で美しい河川敷に…という願いも有りますが、我々釣り人に対する近隣の方の悪い印象(ゴミ捨て人)の軽減や会員各位の啓蒙活動として続けていきたいと考えております。